



2021年5月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 高 山 泰 仁
 (コード番号：6548 東証マザーズ)
 問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 岩 田 静 絵
 コーポレート本部長
 TEL. 03-5956-3044

2021年3月期通期連結業績の前期連結実績との差異に関するお知らせ

当社は、本日付「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました2021年3月期通期連結業績につきまして、前期(2020年3月期)連結実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績の前期実績との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2020年3月期)	百万円 33,355	百万円 138	百万円 138	百万円 88	円銭 18.70
当期実績値(B) (2021年3月期)	百万円 1,654	百万円 △2,044	百万円 △1,354	百万円 △1,408	円銭 △292.59
増減額(B-A)	百万円 △31,700	百万円 △2,183	百万円 △1,492	百万円 △1,497	
増減率(%)	△95.0	—	—	—	

2. 差異が生じた理由

世界的な新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大を受け、2020年1月より中国やヨーロッパへの旅行の催行を中止せざるを得ない状況が続いておりましたが、2020年3月25日付けで外務省から全世界を対象とした危険情報「レベル2(不要不急の渡航は止めてください)」が発出されたことで、日本からの海外旅行がほぼ不可能な状況となりました。

当社は、従来、海外旅行商品の販売に強みを持ち、売上高の大半を占めておりましたが、2021年3月期は前段の影響により、通期を通して、海外旅行商品の販売がほぼ無く、前期実績値と比べて売上高に大きな差異が生じました。

利益につきましては、全社をあげたコスト削減に取り組んだものの、売上高の大幅な差異による影響を埋めるには至らず、各段階利益で前期実績との大きな差異が生じました。

以 上